

高知県母親大会

執行委員長 橋元 陽一
台風一六号は最大な被害をもたらし北上市に及んだが、如何であったか。さて九月一日から二期ですが、高知市内の学校はほとんどが二期制となっていて八月二十日から始まっています。そんな中、県内の公務員の賃金や勤務条件は極めて厳しい状況を迎えています。

八月六日に今年の国の人事院勧告が出ました。十年近く続いてきたマイナス勧告は止まりました。しかしもうご存知だと思いますが、国立大学の特別法人化に伴い、これまでの公立学校教職員の賃金が国立学校の教職員「賃金体系」に準拠してきた制度が廃止されました。今年度から各都道府県個人事業員会の勧告をもとに、県教委と組合との交渉で確定していくこととなります。すでに退職金特別引当金制度や退職金の掛り率も削減されています。

高知県母親大会

7月17・18日、第50回高知県母親大会が開かれた。たまたま松山で「21世紀に死刑は必要か」という集会に出ているので、分科会に参加できなかったが、2日目の全体会には行った。

吉田喜重・岡田まり子夫妻の話は、自分の生い立ち・体験から反戦への想いを持ち続け、それが「鏡の中の女」に実を結んだというものだった。こもこもにとつとつと語る二人に、人生を誠実に歩いたカッパルの良さを感じた。

第10回日本母親大会に市代表として参加し、全国から集まった母親・女性の平和を願う声に心揺さぶられたことを思い出した。あれから40年、私自身は仕事や私事にかまけて積極的にかかわったことがなかったが、皆々と運動を続けてきた女性たちの努力で、平和の声は途切れることなく発信されている。

「生命を生み出す母親は生命を育て生命を守ることをぞみます。」
このスローガンのもとに力をあわせて、よりよい未来をつくらなくてはと思う。

(小島)

す。さて、国が各種手当の見直しを強行し、すでに寒冷地手当が削減され、続いて「へき地手当」「定通手当」「産振手当」などの見直しも狙っています。

七月県議会で知事の「財政危機宣言」を受けて、さらに公務員の賃金問題は厳しい事態を迎えていくことが予測される中、職場や県民から支持される高知組のたたかいが求められています。県の勧告が出される十月中旬以降、県教委との確定交渉に向けて取り組みを進めていきます。長野県のたたかい「学びながら」それから、県職労や他の教職員組合との合同の交渉の場を「SS」出していくことも重要なたたかいです。

当初から県民が参加して、全国都道府県条例としては初めての「子ども条例」が、一月定例会議会で継続審議となりましたが、「七月議案」で制訂されました。

俳句

7月24日(土)

大野見村にて

合田青幹

東道は大野見衆や蝉時雨

手入れよく育つ美林や岩清水

吉本伸秋

全山の静寂集めて滴れる

中内英明

川虫の底まで透けて水の秋

この峽の宇神母野てふ青田風

中内みち代

青田風漫画神社というを訪ふ

岩走る水音涼しく聞いてゐし

小笠原さちを

夏雲の湧くや村草モニュメント

源流を訪ふは蜻蛉とわれ等かな

夏雲の湧くや村草モニュメント

源流を訪ふは蜻蛉とわれ等かな

活動日誌

【7月】

11日 参議選投票日

12日 全退教四国ブロック代表者会

13日 定例事務局会

18日 山原記念館準備会

25日 山原さんを偲ぶ文化人の会

26日 山原記念館準備委員会の総会

二月の段階で独立教組や高知連が自民党議員を介して、反対の請願書を出して継続審議になっていたものです。今後実効あるものにしていく審議会の委員選出や規則づくりの動向を注視していかねばなりません。

八月八日九日の宝来荘での夏季学習会は、県労連傘下で組合生活動き展開している、労働者の首を切らない会社づくりをすすめていく、宇治電機分組書記長から報告を受けて学習交流を行いました。高知組「こ案内」をすすめます。

八月二十八日には全県人事委員会全県分代表者会、「新しい人事評価制度」の学習会を開いて意思統一を行い、一学期の秋期年末闘争の様々な取り組みを確認しあいました。そして八月「名」の拡大が実現し、「この勢いで仲間を増やしていきたい」と思います。

短歌

敗戦の頃 三首

榊原忠彦

出で立ちし高知の街の空爆を知らず召集されて佐世保に着きぬ

(昭和二十年七月四日のこと)

兵營の歩哨に立ちしに駆け込みし

将校は興奮、敗戦を告ぐ

(八月十五日、佐世保近郊佐々

の地で)

復員せし吾を横内へ盲父は連れ

避難小屋見せぬ自力で建てしと

【8月】

4日〜6日 原水禁世界大会

10日 定例事務局会

15日 革新懇主催の講演会

16日 高校・障害児学校教研集会

実行委員会と同ブレ企画

おはなし「文楽」

19日 山原さんの葬儀委員会

23日 山原記念館準備委員会

24日 夏季学習講座

27日 山原さんを偲ぶ会

「オオダカ」日高産産に

しっぺ返し

環境アセスメントも実施せず強引に進めようとしてきた日高産産に、「オオダカ」が営業の事実が明らかになりました。

本来、こうした事実も環境アセスメントで明らかにして、産廃施設の環境への影響を調べ、無害であることを確認してから「GO」サインをだすべきものを、闇雲に「日高産産ありき」で突き進んできた「エコサイクル高知」、高知県の事業進捗に対する姿勢が問われます。

あたかもオオダカのしっぺ返しです。時間がかかっても環境への影響調査を充分にして、その結果を県民の前に明らかにすべきです。

オオダカ(動物)だけでなく植物を含めた生物への影響も実施すべきです。一度破壊された自然は元には返りません。

(日高村村政をよくする会 事務局 森下芳文)

59年目の夏

叶岡淑子

仲間焼く煙は魚焼く臭いせしとシベリヤ抑留の語り部の言う

(市労連「戦争と平和を語る会」にて二首)

振り返り「慙愧にたえず」「今こそ」と熱く静かなる護憲の訴え

核なき世へアメリカ市民にも呼びかけし平和宣言ころ打つ夏

(八月六日、九日、広島・長崎 市長)

中国への旅

山本晶子
十三億の民の一人なる藩さんと縁のありて我ら招かる
紀元前に生まれし孔子のふる里は祭りのごとく賑わいており
(曲阜にて)
あちこちに中日友好の碑はあれど寒山寺の鐘未だ返らず
(旧日本軍による)

「山原先生を偲ぶ会」に 七百名

八月二十七日夜、県民体育館で「山原先生を偲ぶ会」が開催されました。県下各地はもとより全国から知人友人が参集し、先生の在りし日の活躍振りを偲びました。寺前、栗田の元代議士や仁比参議、春名元代議士が登壇し、エピソードも交えて、山原先生の人柄と実績を讃えました。

ビデオ上映で、三十年に及ぶ山原先生の奮闘、演説を見聞するなかで、何度も大きな拍手が起りました。

高退協の仲間も多数参加してました。会場で岡崎高退教会長が「二丁目の山原事務所は、山原さんのご遺志を酌んで、遺族の方から日本共産党に寄付されることになりました」と発表し、大きな拍手で歓迎されました。今後、地震に耐えられるよう改築し、山原先生の資料の保存と展示の場所として、

て、また、県民の反戦平和の誓として活用する方向も提言されました。

会場内で山原先生が約百六十名の仲間へ贈られた弔辞集が「満天の星」と題する本となり一部千円で販売され、飛ぶように売れました。入手ご希望の方は岡崎会長迄ご連絡下さい。

高校・障害児学校教育 研究会の案内

☆テーマ

語り合おう！学校づくり。
地域づくりを

憲法・教育基本法・子どもの権利条約を生かして

☆日時

11月6日(土)
2時 教科別分科会
6時 交流会
11月7日(日)
10時 全体会(シンポジウム)
1時 課題別分科会

☆会場 高知東高校

第13回全退協四国ブロック交流学習会

～桂浜で龍馬がまっています～

2004年11月10日(水)～11日(木)

国民宿舎「桂浜荘」088・841・2201

テーマ 「仲間とともに豊かな生き方を」

1日目 受付 12:00 開会 13:00

全体会 13:10～ 分散会 14:50～17:10

懇親会 18:30～21:00 囲碁・将棋コーナーあり

2日目 全体会 8:30～10:00

文化行事 記念講演

詩吟・マジック 「土佐の自由民権運動」

公文 豪 氏

参加費 11000円(懇親会のみ6000円)

申込み切 10月30日 小島真子 088・843・3007
和田 明 088・843・2713

～ぜひ参加下さいませ～

昼食会案内

期日 2004年10月21日(木)
行先 伊野町 紙の博物館
土佐和紙工芸村
薬湯風呂入浴後昼食
費用 1人当たり4200円

錦帯橋・宮島旅行案内

期日 2004年11月15日(月)～16日(火)
行先 錦帯橋・宮島・厳島神社
広島平和記念資料館
ひろしま美術館
旅費1人当たり34000円
昼食会・旅行いづれも日程、申し込み方法など詳細は別刷りのピラをご覧ください

糖尿病を持って健康に 過ごすために 小澤 幸泉

私の【不】健康法

五年の予備役を経て、糖尿病の判決(無期)を受けてから、十五年の歳月が流れた。生涯、保護観察を受ける身の上である。毎月一、二回の検査診察通院を受けている。この間、五度目の教育入院を一月前に退院したばかりだ。(病名 糖尿病・高脂血症・リュウマチ・脂肪肝、原因、発病時期は不詳とカルテに記載される) さて、メイヤー博士が示した(亭主を早死にさせる十箇条)を掲げながら、「私の不健康法」について紹介したいと思う。

「1」夫をうんと太らせる。私の標準体重は59kg、最大時は、69kgを超える。現在は60kg前後、目標は58kgの安定確保をすること。

「2」座らせる。とりわけ大事なものは、夫に砂糖菓子すすめる。居間のピアノの上には、おみやげの菓子折り私によく見えるように置かれてある。一個だけ手をついたら一箱全部が空(から)になるまで食べてしまう。砂糖はマービーを使用している。それでも、我慢できなくなると、ステクスシユガーを夜中に服用する。

「3」酒をうんと飲みます。40年間愛し続けた各種酒類に終りを告げた。嫌われたのかも。伴侶の飲みかけが気になる。

「4」塩分の多い食べ物に慣れさせる。幼児期からの味覚は容易ではないが、放浪生活の成果(薄味)が定着しつつある。

「5」動物性脂肪を沢山食べさせる。もともと食べることのできなかった反動で積極的に摂取しつづけた。この頃は逆反動がではじめている。

「6」コーヒーをがぶがぶ飲ませる。量質ともに限りなく増加をにつけて、止むことはない。

「7」タバコをすすめる。18歳から38歳まで、引き留めれずに卒業。

「8」夜ふかしをさせる。これこそ、再び復活した。もとも夜型ではあるが、早くても深夜零時を過ぎる。しかし、早起きの午前時。

「9」休暇旅行に行かせぬ。とにかく

相撲ミニ知識 (六十)

林 勤

懸賞金(平成三年五月改定)

一、取り組みに懸けられる懸賞金の中身は

① スポンサーは一包み六万円を出し、②宣伝料として五千円差し引かれる(宣伝料とは、スポンサー一名は場内放送される、スポンサー一名の職を呼出しが持つて土俵上を廻る、入場者に配られる当日の取組表にスポンサー名が印刷されている……等) ③差し引き五万五千円が力士の収入となる。但し、懸賞金は収入として年末調整で課税されるので、これに備えて二万五千円は天引き貯金しておく。

これは、気前よく全部使って(日頃世話をかけている付け人へのおごり等もあるけれども) 後日の課税に困った例への反省である。④結局、当日の収入は一包み三万円である。

二、懸賞金が懸けられるのは幕内力士(前頭以上)のみである。但し、たまには、幕内力士と十両力士との対戦に懸けられることがある。十両力士が勝れば勿論、懸賞金は十両力士に渡される。

三、懸賞金を出すのは、スポンサーの宣伝が第一であるので、出来るだけ沢山の人が観戦する取り組み一般的には上位力士、特に大関、横綱。その場所の優勝に係る取り組み。昔前の名人栃錦や、土俵の鬼と言われた若乃花、大鵬、柏戸ら名力士、人気力士の取り組み。現在は独特の所作を見せる高見盛・等によく懸けられる。

四、自分のひいき力士への祝儀のつもりで懸けることがあるかも知れないが、その力士が勝たなければ懸賞金は全部勝力士の方へ入ってしまう。(つづく)

く、よく、でかける。これだけは、自分の意思の赴くままに。でも、経済的保障の限界がいつも付きまとう、なんぼか、辛かろう。

「10」最後の仕上げに終始文句をいっていいじめる。挑発に乗せられる自分が悪いのよ。それでも、どうにも停まらない。

私の旅は終わりのない果てしない旅。「糖尿病列車」はララララララ：行くよお。

糖尿病 我が人生を弄ぶ 幸泉